

施策評価シート(令和4年度実績評価)

◎施策の基本情報

政策No	0202	政策名	生活基盤の充実	施策主管課	道路課	課長名	重茂 猛
政策の目指す姿	生活に必要な基盤が整い、快適に暮らしています						
施策No	01	施策名	道路環境の充実	関係課名	大迫・東和・石鳥谷地域振興課		
施策の目指す姿	安全で利便性の高い道路が整備されています						

現状と課題

【現状】

- ・橋梁や舗装、土木構造物など、建設後長期間経過した施設が数多くあります。
- ・国道4号山の神・村崎野間はボトルネックとなっていて、企業立地が活発化している北上工業団地へのアクセス道路は狭いことから、慢性的な渋滞が起きており、救急搬送や通院、工業・流通団地への通勤や流通に支障をきたし、交通量の増加に伴い歩行者の安全も脅かされています。
- ・JR花巻駅は西口に改札がないため、駅西地域に住む市民をはじめ、駅西側の事業所や高校などへ通う駅利用者も必ず公共地下道を通る必要があります。また、公共地下道はバリアフリー化されておらず、距離が長く閉鎖的な空間で暗い印象があるため、利用者から不安の声が寄せられています。

【課題】

- ・道路法に基づく5年に1回の定期点検(橋梁、トンネルなど)の点検経費や修繕経費が増加しており、将来を見据えた計画的で効率の良い修繕と財源の確保が必要です。
- ・北上工業団地周辺では企業立地も活発化し、国道4号の渋滞がさらに深刻化することが懸念され、周辺市道における歩行者の安全対策も急務であることから、早期の整備が必要です。
- ・駅西地域に住む市民をはじめとする駅西口利用者の利便性を図り、安全安心に駅東西を行き来できるよう、東西自由通路と橋上駅を整備する必要があります。

◎前年度の評価の振り返り

前年度評価時の今後の方向性

- ・公共施設マネジメント計画及びストック総点検に基づく長寿命化修繕計画により効率的な修繕の実施とその財源の確保を図る。
- ・国道4号の花巻・北上間の2車線区間の4車線拡幅整備の事業推進について、「国道4号岩手県南地域拡幅整備促進期成同盟会」や岩手県、北上市と連携し国に強く働きかける。また、国道4号4車線拡幅整備事業に関連する周辺市道整備事業について、国と連携し整備事業の推進を図る。

反映状況

- ・橋梁長寿命化計画、舗装長寿命化計画、道路土工構造物長寿命化修繕計画に基づき効率的な補修を行い、また、防災安全交付金とメンテナンス補助を活用して財源確保に努めた。
- ・国道4号北上花巻道路の4車線化拡幅事業推進のため、「国道4号岩手県南地域拡幅整備促進期成同盟会」によりR4.7.26国土交通省及び財務省、R4.10.13国土交通省及び財務省への要望を行い、また、市独自による要望についても、R4.8.5とR4.8.24に実施し国に強く働きかけた。

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組

(1) 道路の整備・維持管理

- ・主要幹線道路、都市計画道路、生活道路の整備
- ・新設拡幅改良工事L=3.4km、現道舗装L=3.1km、側溝整備L=2.1km
- ・舗装修繕等の道路環境の維持
- ・舗装修繕L=4.8kmのほか、融雪施設等道路付属施設の補修を行った。
- ・交通安全環境の整備
- ・歩道の設置やバリアフリー化L=0.7kmを行った。
- ・長寿命化計画に基づく道路施設修繕
- ・舗装長寿命化計画により舗装補修L=3.3km、道路土工構造物長寿命化計画により法面補修を1箇所行った。
- ・国道、県道の整備要望
- ・関係整備促進期成同盟会や市独自で複数回要望した。
- ・除雪体制の効率化
- ・市域全体の道路除雪(延長1,728km)を実施し、除雪費計算システムや路面状況確認用のWEBカメラを活用し効率化を図った。市で除雪できない路線対策として、地区へ小型除雪機22台の貸与を行った。

(2) 橋梁の維持管理

- ・橋梁長寿命化修繕計画に基づいた橋梁の維持修繕
- ・橋長15m以上191橋(内1橋JR、1橋NEXCO)、15m未満3橋(内1橋JR)の橋梁点検及び、稗貫川橋外25橋の橋梁補修設計等を実施し、20橋の補修工事を行った。

(3) スマートインターチェンジの整備

- ・東北自動車道花巻パーキングエリアへのスマートインターチェンジ整備
- ・用地買収、物件移転補償を進めるとともに工事を実施した。

(4) 花巻駅東西自由通路(駅橋上化)等の整備の検討

- ・花巻駅東西自由通路(駅橋上化)の整備の調査検討
- ・花巻駅東西自由通路整備に係る半橋上駅の施設内容見直しに伴う事業費精査及び橋上駅整備費用との比較のための追加調査を行い、調査結果について市民説明会を15ヶ所・19日開催するとともに、諸団体への説明、市内高校4校の高校生への説明を行った。

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方	成果指標の測定方法	単位	区分	H31	R02	R03	R04	R05	R06
市道の改良率	道路の整備状況を示す指標として市民に最もわかり易い指標であるため	道路改良率=改良済延長/道路実延長	%	目標値		56.80	56.90	57.00	57.10	
				実績値		56.60	56.80	57.20		
市道の舗装率	道路の整備状況を示す指標として市民に最もわかり易い指標であるため	道路舗装率=舗装済延長(簡易舗装延長含む)/道路実延長	%	目標値		53.00	53.20	53.40	53.60	
				実績値		52.60	52.80	53.00		
歩道の整備延長	道路の整備状況を示す指標として、市民に最もわかり易い指標であるため	歩道延長(設置延長を路線延長で表示)	km	目標値		188.00	189.60	191.20	192.80	
				実績値		182.90	185.00	185.80		

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
B	<p>令和4年度実績 改良率・・・改良済延長1,893.051m/市道実延長3,310.276m=57.2% 舗装率・・・舗装済延長1,755.414m/市道実延長3,310.276m=53.0% (参考) 令和元年度実績 改良率・・・改良済延長1,874.848m/市道実延長3,313.726m=56.6% 舗装率・・・舗装済延長1,744.266m/市道実延長3,313.726m=52.6%</p> <p>■成果指標「市道の改良率」・・・【達成度 a】 事業が進行中の路線は複数あり、各事業の進行段階は測量調査・用地買収・工事のいずれかの状況であり、昨年度までは路線が工事完了まで至らないため改良済とされない状況が続いていたが、今年度は工事完了となった路線の総延長が大きかったことから目標値を上回った。</p> <p>■成果指標「市道の舗装率」・・・【達成度 b】 事業が進行中の路線は複数あり、各事業の進行段階は測量調査・用地買収・工事のいずれかの状況であり、路線が工事完了まで至らないため改良済とならなかったものである。路線ごとに様々なケースがあり、事業は進んでいるものの指標に反映されなかった。</p> <p>■成果指標「歩道の整備延長」・・・【達成度 b】 市道の舗装率と同様の理由により、事業は進んでいるものの指標に反映されなかった。</p>

4 施策を構成する事務事業の検証

①市民のニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストの割に成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか
なし
施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか
なし
新たに取り組むべき事業はないか
なし

5 施策の総合的な評価

課題
<ul style="list-style-type: none"> 道路整備や日常的な維持補修経費に加え、道路法に基づく5年に1回の定期点検（橋梁、トンネル）の点検経費を要するため、将来を見据えた計画的で効率の良い修繕と財源の確保が必要である。 北上工業団地周辺では企業立地が活発化し、国道4号の渋滞がさらに深刻化することが懸念され、周辺市道における歩行者の安全対策も急務であることから、国道4号4車線拡幅整備事業、及び関連する周辺市道整備事業の推進が必要である。
今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> 公共施設マネジメント計画及びストック総点検に基づく長寿命化修繕計画により効率的な修繕の実施とその財源の確保を図る。 国道4号の花巻・北上間の2車線区間の4車線拡幅整備の事業推進について、「国道4号岩手県南地域拡幅整備促進期成同盟会」や岩手県、北上市と連携し国に強く働きかける。また、国道4号4車線拡幅整備事業に関連する周辺市道整備事業について、国と連携し整備事業の推進を図る。

施策を構成する事務事業一覧

No	事務事業名	担当課	施策への貢献度		
			対象	意図	成果
事業内容(活動実績)			直結度		
010	生活道路維持事業費	道路	一致	直結	B
	生活道路を安全に安心して通行できるようにするため、維持修繕及び除排雪を行う。 (舗装修繕件数 45件、補修件数 421件、除雪回数 9回)				
020	生活道路整備事業費	道路	一致	直結	A
	安全で快適に通行できる道路網を構築するため、各コミュニティ地区の土木施設要望に沿って、市道の道路改良、現道舗装、側溝整備、雪寒対策を行う。 (道路改良 36路線、舗装新設 10路線、側溝整備 16路線)				
030	花巻スマートインターチェンジ整備事業費	道路	一致	直結	-
	花巻パーキングエリアにスマートインターチェンジを設置する。 (地区協議会 3回)				
040	橋梁維持事業費	道路	一致	直結	B
	交通の安全を確保するとともに、橋梁の長寿命化を図るため、花巻市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、早期に対策すべき橋梁を優先して修繕する。 (修繕橋梁数 7橋)				
050	交通安全環境整備事業費	道路	一致	直結	A
	歩行者の安心・安全を確保するため、歩道の設置やバリアフリー化等の整備を行う。 (歩道整備事業実施件数 11件)				